

A dynamic splash of water with various fresh vegetables including green leafy lettuce, a red tomato, a head of broccoli, a yellow bell pepper, and a sliced red bell pepper, along with green peas.

しあわせいかつ。

株主の皆さまへ

第63期 中間報告書

2014年(平成26年)3月1日～2014年(平成26年)8月31日

◆株主の皆さまへ◆

株主の皆さまには益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

第63期中間報告書をお届けするにあたり、日頃の皆さまのご支援に心より御礼申し上げます。

当中間期は、会社方針を「『変革』への挑戦の年」と位置づけ、商品力の強化とともに、商圈、店規模タイプ別に最適な商売のあり方を追求し、さらなるローコストオペレーション体制の構築に取り組んでまいりました。4月の消費税増税による家計への影響が懸念される中、反動減を軽微に抑えることができ、5月以降の売上げは堅調に推移いたしました。

主な商品施策といたしましては、スーパーマーケットの原点である生鮮とデリカを強化しました。節約志向や即食・簡便性、個食等に対応するため、値頃を重視し、レンジやフライパンメニュー、またバラ販売商品等の拡充を図る一方、多様化するお客様のニーズにお応えするため、品質面で価値を感じていただける“ちょっといいもの”の品揃えや大きめサイズの量目を取り揃えるなど、お客様に選んでいただける商品・売場づくりの展開にも取り組んでまいりました。

また、店舗が販売に専念できる体制づくりを進め、大型店は規模を活かした売場づくりと品揃え、にぎわいのある店づくりに取り組み、小型店は生鮮加工センターの商品を活用し、鮮度の高さと品揃えを充実するとともに、作業の軽減化を図り、ローコスト運営を徹底してまいりました。その一環として全店共通の販促チラシから小型店を分離し、オペレーションの円滑化を図りました。

新店につきましては、マルエツ3店舗、マルエツ プチ3店舗の合計6店舗を出店いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間では、増収増益決算となり、当初計画を上回る事ができました。

配当につきましては期初にお約束いたしましたとおり、第2四半期末、3円とさせていただきます。

当社は、首都圏スーパーマーケットのリーディングカンパニーとしてさらに成長していくため、新たに創設する「ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社(略称U. S. Mホールディングス)」の実現に向けて、今後も議論を重ねてまいります。

来年予定の消費税増税の影響等、今後も不透明な消費環境が続くものと考えております。

このような環境下、当社は「安全でおいしい商品の提供を通じて、健康で豊かな食生活に貢献する」という経営理念のもと地域のお客様のニーズにお応えし続けることが、食品スーパーマーケットの使命と考え、日々取り組んでまいります。

今後とも、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2014年11月
代表取締役社長

上田 真



◆店舗の状況◆

- マルエツ
- マルエツ プチ
- リンコス
- 魚悦



店 舗	東京都	埼玉県	千葉県	神奈川県	茨城県	栃木県	合計
マルエツ	64	53	47	43	1	1	209
マルエツ プチ	55	—	1	2	—	—	58
リンコス	3	—	1	—	—	—	4
魚 悦	—	2	1	—	—	—	3
合 計	122	55	50	45	1	1	274

(2014年10月末現在)

◆新店のご紹介◆



●マルエツ 磯子店
(神奈川県横浜市 3月1日)



●マルエツ 平間店
(神奈川県川崎市 3月13日)



●マルエツ 代々木上原店
(東京都渋谷区 7月31日)



●マルエツ プチ 北品川一丁目店
(東京都品川区 3月7日)



●マルエツ プチ 品川橋店
(東京都品川区 5月28日)



●マルエツ プチ 芝二丁目店
(東京都港区 7月11日)

◆主な取り組み◆

ウナギ資源保護活動を支援するため、「土用丑の日セール(7/25～7/29)」期間に販売したウナギ製品の売上金から、1点につき、10円相当額を拠出し「鹿児島県ウナギ資源増殖対策協議会」へ寄付する取り組みをはじめました。8/29に2,214,800円を寄付しました。

「うなぎ」の資源保護活動を支援します。

当社は、**2,214,800円**を「鹿児島県ウナギ資源増殖対策協議会」に寄付しました。

うなぎの資源の保護や、増殖などの活動の支援に役立てさせていただきます。

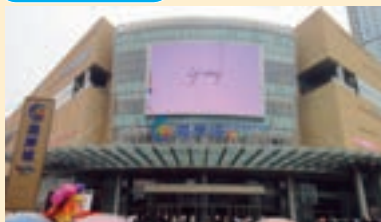
10月からの3ヶ月間、レジ袋製造時に排出されるCO₂を、被災地の岩手県、福島県喜多市が実施する森林保全活動で吸収される、CO₂の排出権を購入して埋め合わせ(オフセット)する「カーボン・オフセット」の取り組みを実施し、地球温暖化防止と、被災地域の環境保全活動、地域活性化を支援しています。



オフセットするCO₂の量、金額
350t-CO₂、3,624,000円

◆改装店のご紹介◆

中国2号店



リンコス 無錫海岸城店
(江蘇省無錫市 6月29日)

即食・簡便化等、変化する消費ニーズへの対応と、既存店の活性化を図るため、店舗の改装や、リニューアルを積極的に実施し、お客様に喜ばれる売場づくりの実現に取り組んでいます。

リニューアル



●マルエツ 大久保駅前店
(千葉県習志野市 9月12日)

●マルエツ 両国緑一丁目店
(東京都墨田区 9月18日)

●マルエツ 稲毛店
(千葉県千葉市 9月19日)



改装



●マルエツ 八潮店
(埼玉県八潮市 3月21日)

即食・簡便商品を強化



改装



●マルエツ 東川口店
(埼玉県川口市 9月13日)

広く買いやすい売場に生まれ変わった惣菜売場



接客レベル向上施策として、レジ担当者(グリーター)を対象に、厳正な筆記・実技テストを経て認定される「グリーター五ツ星」という社内制度を設けています。また年1回、全グリーターの最優秀者を決定する「ベストグリーターコンクール」を実施しています。



10/31(金)当社と、(株)カスミ、マックスバリュ関東(株)、イオン(株)、丸紅(株)は、「首都圏SM連合」の創設に向けて、共同持株会社「ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社(略称:U.S.Mホールディングス)」を設立することで合意しました。



◆商品力の強化◆

生活スタイルが多様化し、料理の“作らない化”が進行する一方で、安全で安心、価値ある商品（素材）へのニーズが高まっています。

＜デリカの強化＞

当社では、「デリカの強化」を柱とし、おいしさを追求した新商品の開発や、リニューアルを積極的に推進しています。

また、店舗の製造機器の適正配備による作業環境の改善や、売場リニューアルによる売場面積の拡大を実施するなど、設備面でもデリカの強化に取り組んでいます。



◀支持の高いジューシーな「二層メンチカツ」



▲リニューアルした、人気No.1の「厚切り鮭弁当」



▲ご飯のおいしさにこだわった上質「おにぎり」



＜生鮮開発商品＞

産地、製法、健康、安全・安心にこだわった商品を開発し、他社との差別化を図っています。

くだもの日和

おいしい商品をご提供するために、産地、生産者を厳選し、味（糖度）、食味（食感）、栽培方法などにこだわった逸品です。



＜センター開発商品＞

川崎と三郷の複合センターを活用し、ナショナルブランドでは対応できない、旬の食材のおいしさを生かした、簡便性の高いオリジナル商品の開発をすすめています。

個食鍋



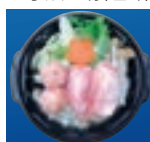
牛肉
▼すき焼き鍋



▲海鮮寄せ鍋
(味噌)



レンジで
みちのく森林鶏
▼水炊き鍋(塩味)



昨年から電子レンジ対応鍋も開発し、多種多様な鍋メニューをご提供しています。

◆「maruetsu365」新商品続々登場!◆

お手頃なのに+1（プラスワン）の価値がある、当社のプライベートブランド「maruetsu365」（マルエツさんろくご）は、2010年度に誕生し、リニューアルや新商品を追加しながら約230品目をご提供しています。

これからもお客様の笑顔あふれる毎日を応援する商品づくりをすすめてまいります。



砂糖を使わず素材の味を生かし甘さを抑えたフルーツスプレッド(9月新発売)



10月に新発売した使い切りタイプ(1〜2人前400g)の鍋つゆシリーズ



生活必需品を中心に、お買得価格でご提供する「マルエツ限定販売商品」は、約460品目になりました。



◆株主優待制度のご案内◆

株主の皆さまのご支援に感謝し、株主ご優待を実施しています。店舗をご利用されるお客様にオーナーになっていただくことで、当社へのご理解と“絆”を一層深めていただきたいと考えております。

※下記の内容は2015年2月末迄の対応とさせていただきます。

◆2月末現在の株主名簿に記載された株主様(選択制)

選択	保有株式	優待内容	優待額
オーナー ご優待券	1,000株 ～2,999株	割引券 100円券×100枚	10,000円
	3,000株 ～4,999株	割引券 100円券×200枚	20,000円
	5,000株 以上	割引券 100円券×300枚	30,000円
商 品	1,000株 ～4,999株	新米 5kg	—
	5,000株 以上	新米 10kg	—

◆2期以上の長期保有株主様

保有株式	優待内容	対象となる株主様
1,000株 ～4,999株	選べるギフト (3,500円相当)	2月末現在の株主名簿 に2期以上継続して記載 され、あわせて株主番号 が同一で1,000株以上 保有されている株主様
5,000株 以上	選べるギフト (5,000円相当)	



◆第2四半期決算の概要(連結)◆

■第2四半期連結貸借対照表

[単位:百万円]

科目	期別	前期 (平成26年2月28日現在)	当第2四半期 (平成26年8月31日現在)	科目	期別	前期 (平成26年2月28日現在)	当第2四半期 (平成26年8月31日現在)
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産		32,876	37,847	流動負債		30,154	36,803
現金及び預金		14,693	18,270	買掛金		18,679	22,322
売掛金		2,142	3,082	1年内返済予定の長期借入金		2,634	2,900
商品		8,863	8,944	未払法人税等		441	654
繰延税金資産		558	344	株主優待引当金		124	60
その他		6,618	7,207	商品券引換引当金		1	—
貸倒引当金		△ 0	△ 1	その他		8,273	10,865
固定資産		98,277	97,452	固定負債		37,600	34,277
有形固定資産		67,373	67,628	長期借入金		27,218	24,200
建物及び構築物		34,239	34,519	退職給付引当金		2,426	2,365
土地		26,842	26,839	転貸損失引当金		271	300
その他		6,291	6,270	資産除去債務		1,284	1,331
無形固定資産		3,212	2,801	長期預り保証金		4,660	4,561
投資その他の資産		27,690	27,022	その他		1,741	1,518
投資有価証券		81	56	負債合計		67,755	71,080
差入保証金		24,641	24,212	(純資産の部)			
繰延税金資産		2,771	2,591	株主資本		62,352	63,316
その他		450	417	資本金		37,549	37,549
貸倒引当金		△ 255	△ 255	資本剰余金		9,776	9,776
資産合計		131,153	135,299	利益剰余金		16,832	17,756
				自己株式		△ 1,805	△ 1,765
				その他の包括利益累計額		176	106
				為替換算調整勘定		176	106
				新株予約権		146	167
				少数株主持分		723	629
				純資産合計		63,397	64,219
				負債純資産合計		131,153	135,299

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

■第2四半期連結損益計算書 [単位:百万円]

科目	期別	前第2四半期 (平成25年3月1日~ 平成25年8月31日)	当第2四半期 (平成26年3月1日~ 平成26年8月31日)
営業収益		161,627	171,655
売上高		158,296	168,350
売上原価		111,532	119,443
売上総利益		46,763	48,907
営業収入		3,331	3,305
営業総利益		50,095	52,212
販売費及び一般管理費		49,093	49,902
営業利益		1,001	2,309
営業外収益		523	71
営業外費用		214	250
経常利益		1,311	2,130
特別損失		315	—
税金等調整前四半期純利益		995	2,130
法人税、住民税及び事業税		214	486
法人税等還付税額		△ 129	—
法人税等調整額		165	392
少数株主損益調整前四半期純利益		745	1,251
少数株主損失(△)		△ 20	△ 64
四半期純利益		765	1,315

■第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書 [単位:百万円]

科目	期別	前第2四半期 (平成25年3月1日~ 平成25年8月31日)	当第2四半期 (平成26年3月1日~ 平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		4,720	8,789
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 3,805	△ 1,873
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,143	△ 3,239
現金及び現金同等物に係る換算差額		110	△ 100
現金及び現金同等物の増減額		△ 118	3,576
現金及び現金同等物の期首残高		12,750	14,693
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		893	—
現金及び現金同等物の四半期末残高		13,526	18,270

◆第2四半期決算の概要(単体)◆

■第2四半期貸借対照表

[単位:百万円]

科目	期別	前期 (平成26年2月28日現在)	当第2四半期 (平成26年8月31日現在)
(資産の部)			
流動資産		30,075	35,398
現金及び預金		12,066	16,056
売掛金		2,127	3,060
商品		8,786	8,825
繰延税金資産		547	338
その他		6,547	7,117
固定資産		102,480	101,291
有形固定資産		58,191	58,501
建物及び構築物		30,081	30,421
土地		22,592	22,589
その他		5,517	5,491
無形固定資産		3,161	2,752
投資その他の資産		41,126	40,037
投資有価証券		5,257	5,232
関係会社長期貸付金		6,280	5,905
差入保証金		25,069	24,588
繰延税金資産		2,679	2,497
その他		2,095	2,069
貸倒引当金		△ 255	△ 255
資産合計		132,555	136,690

科目	期別	前期 (平成26年2月28日現在)	当第2四半期 (平成26年8月31日現在)
(負債の部)			
流動負債		29,805	36,491
買掛金		18,600	22,197
1年内返済予定の長期借入金		2,634	2,900
未払法人税等		300	570
株主優待引当金		124	60
商品券引換引当金		1	—
その他		8,143	10,762
固定負債		36,157	32,832
長期借入金		27,218	24,200
退職給付引当金		2,422	2,361
転貸損失引当金		176	212
資産除去債務		933	978
長期預り保証金		3,897	3,773
その他		1,508	1,306
負債合計		65,962	69,323
(純資産の部)			
株主資本		66,446	67,199
資本金		37,549	37,549
資本剰余金		9,776	9,776
利益剰余金		20,926	21,638
自己株式		△ 1,805	△ 1,765
新株予約権		146	167
純資産合計		66,592	67,366
負債純資産合計		132,555	136,690

■第2四半期損益計算書 [単位:百万円]

科目	期別	前第2四半期 (平成25年3月1日~ 平成25年8月31日)	当第2四半期 (平成26年3月1日~ 平成26年8月31日)
営業収益		161,567	171,238
売上高		158,277	167,973
売上総利益		44,417	46,303
営業総利益		47,707	49,568
販売費及び一般管理費		47,035	47,556
営業利益		672	2,012
営業外収益		555	107
営業外費用		201	221
経常利益		1,026	1,898
特別損失		315	—
税引前四半期純利益		710	1,898
法人税、住民税及び事業税		9	403
法人税等調整額		158	391
四半期純利益		542	1,104

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

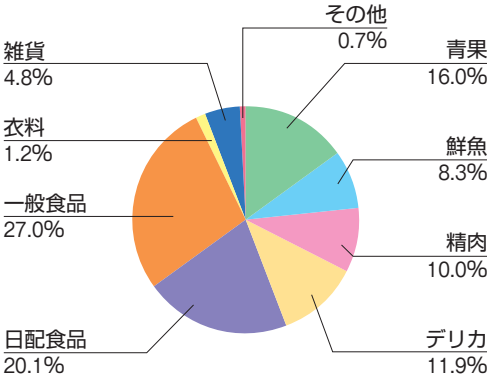
◆業績の推移(連結)◆

区 分	平成24年度第2四半期 (第61期)	平成25年度第2四半期 (第62期)	平成26年度第2四半期 (第63期)
営業収益 (百万円)	157,798	161,627	171,655
営業利益 (百万円)	1,646	1,001	2,309
経常利益 (百万円)	1,471	1,311	2,130
四半期純利益 (百万円)	673	765	1,315
1株当たり四半期純利益 (円)	5.39	6.12	10.50
総資産 (百万円)	134,712	135,343	135,299
純資産 (百万円)	61,653	63,206	64,219
1株当たり純資産 (円)	491.47	501.15	506.08

(注) 1.「1株当たり四半期純利益」は、期中平均株式数によって算出しています。なお、期中平均株式数は自己株式を控除して算出しています。
2.「1株当たり純資産」は、期末発行済株式総数によって算出しています。なお、期末発行済株式総数は自己株式を控除して算出しています。

◆商品別売上高(連結)◆

区 分		平成26年度第2四半期 (第63期)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)
青	果	26,978	16.0
鮮	魚	13,980	8.3
精	肉	16,729	10.0
デ	リ	20,061	11.9
日	配	33,900	20.1
一	般	45,357	27.0
食	料	157,007	93.3
衣	料	2,061	1.2
雑	貨	8,118	4.8
生	活	10,179	6.0
そ	の	1,163	0.7
合	計	168,350	100.0



◆グループ企業のご案内◆

- 株式会社マルエツ開発
東京都豊島区東池袋5丁目51番12号
不動産管理、店舗・ショッピングセンター開発業務

株式会社マルエツフレッシュフーズ
東京都豊島区東池袋5丁目51番12号
生鮮加工センターにおける食料品の仕入、製造、加工及び販売

株式会社マーノ
東京都豊島区東池袋5丁目51番12号
事務サービスの代行、一般労働者の派遣業務を行う特例子会社

株式会社マーノセンターサポート
東京都豊島区東池袋5丁目51番12号
生鮮加工センターにおける業務受託等を行う特例子会社

株式会社食品品質管理センター
東京都豊島区東池袋5丁目51番12号
食品の品質・安全・衛生検査の受託等

株式会社日本流通未来教育センター
埼玉県蕨市中央3丁目22番30号
スーパーマーケットに特化した教育事業

丸悦（香港）有限公司
中国において小売業を経営する「丸悦（無錫）商貿有限公司」の持株会社

丸悦（無錫）商貿有限公司
中国における小売業（スーパーマーケット）の経営

■ 会社概要 (2014年8月31日現在)

会 社 名：株式会社 **マルエツ**
設 立：1952年（昭和27年）6月
本 社：〒170-8401
東京都豊島区東池袋5丁目51番12号
電話 03-3590-1110（代表）
資 本 金：37,549,514,941円
従 業 員 数：13,372名
（単 体）パートタイマー9,907名を含む
（1日8時間換算による期中平均人員）
事 業 内 容：食品スーパーマーケット事業

■ 株式の状況 (2014年8月31日現在)

●株式の総数
発行可能株式総数 208,009,000株
発行済株式総数 128,894,833株
●株主数
株主総数 9,948名
単元株式所有株主数 7,444名

●大株主

株 主 名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
イ オ ン 株 式 会 社	41,201	32.88
丸 紅 株 式 会 社	37,113	29.61
東京センチュリーリース株式会社	2,891	2.31
株 式 会 社 日 本 ア ク セ ス	2,162	1.73
三 菱 食 品 株 式 会 社	2,083	1.66
国 分 株 式 会 社	2,013	1.61
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,368	1.09
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,285	1.03
マ ル エ ツ 従 業 員 持 株 会	1,238	0.99
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行	1,000	0.80

※持株比率は、発行済株式総数から自己株式（3,571千株）を控除して計算しています。

●所有者別分布状況

株主数 (名)	所有者	株式数 (千株)
34	金融機関	9,993
30	証券会社	679
425	その他の国内法人	96,009
109	外国法人等	4,611
9,349	個人・その他	14,031
1	自己株式	3,571
9,948名	計	128,894千株

■ 役員 (2014年10月31日現在)

代 表 取 締 役 社 長	上 田	真
取締役 副社長執行役員	古 瀬 良	多
取締役 常務執行役員	青 木	等
取 締 役 執 行 役 員	喜 多 川 憲	一
取 締 役 執 行 役 員	池 野 賢	司
取 締 役 執 行 役 員	石 井 英	雅
取 締 役 執 行 役 員	川 田 猛	敏
取 締 役 執 行 役 員	西 野 紳	哉
社 外 取 締 役	内 山 一	美
社 外 取 締 役	山 崎 康	司
監 査 役（常勤）	細 谷 和	夫
監 査 役（常勤）	水 橋 達	夫
社外監査役（非常勤）	高 田 正	剛
社外監査役（非常勤）	豊 島 正	明
社外監査役（非常勤）	熊 田 秀	伸

常 務 執 行 役 員	原	淨
執 行 役 員	加 藤 知	之
執 行 役 員	渡 邊 俊	夫
執 行 役 員	中 村 孝	也
執 行 役 員	荻 原 一	也
執 行 役 員	古 市 哲	也
執 行 役 員	三 吉 精	司
執 行 役 員	本 間 正	治



マルエツ ホームページ
<http://www.maruetsu.co.jp/>
「マルエツ ネットスーパー」「マルエツ ふれあい
ショッピング」も、上記ホームページからご利用
いただけます。

株主メモ

- 事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
- 定時株主総会 毎年5月に開催
- 定時株主総会基準日 2月末日
- 期末配当基準日 2月末日
- 中間配当基準日 8月31日
- 単元株式数 1,000株
- 公告方法 電子公告により行います。
公告掲載URL <http://www.maruetsu.co.jp/>
ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告によることができない
場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

- 上場取引所 東京証券取引所
- 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲1丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
〒168-8507
東京都杉並区和泉2丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
- お問い合わせ先

株式のお手続きのお問い合わせ先	
証券会社に口座を お持ちの株主様	お取引をされている証券会社
上記以外の 特別口座の株主様	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)

<中間期末配当金のお支払いについて>

配当金をお受け取りになるすべての株主様に「配当金計算書」を同封いたしております。この計算書は、
配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や、確定申告の添付資料としてご使用いただけます。



この報告書は環境に
配慮した植物油インク
を使用しております。